

36. 34 で「いいえ」と答えた方にうかがいます。なぜあなたは育児休業制度(育児休業、勤務時間の短縮等を含む)を利用したいと思わないのですか。最もあてはまる番号を一つお答えください。 n=131

- 1 □子どもを持つつもりがないから 17.6
- 2 □子育てに興味がないから -
- 3 □配偶者が子育てに専念するだろうから 12.2
- 4 □子どもの保育についての手配ができるだろうから 1.5
- 5 □休むと復帰後仕事についていけるか不安だから 12.2
- 6 □仕事が面白いだろうから 10.7
- 7 □同僚に迷惑をかけたくないから 10.7
- 8 □復帰後の処遇に不安があるから 10.7
- 9 □休業すると経済的に苦しいだろうから 9.9
- 10 □職場に育児休業を取得しづらい雰囲気があるだろうから 7.6
- 11 □その他 3.1 N.A.3.8

37. 仮にあなたの職場の男女とも 50%以上の人が育児休業制度を取得するならばあなたも取得すると思いますか。

- 1 □はい 90.7 2 □いいえ 9.2 N.A.0.1

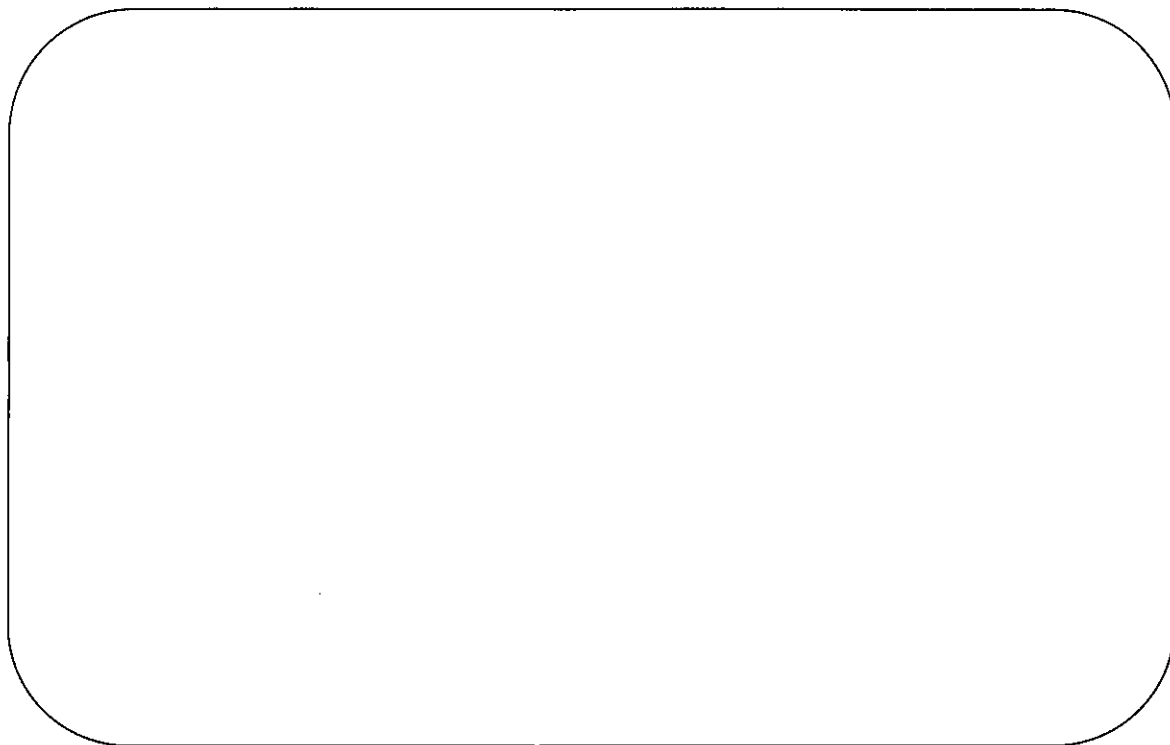
38. あなたは出産や育児のしやすさを考慮に入れて就職活動を行いますか(行いましたか)。

- 1 □はい 27.7 2 □いいえ 72.3

39. 次のような少子化に関連する政策に対するあなたの評価についてお聞かせください。その政策はあなたが子どもを持つことに対して役に立つと思いますか。

	とても役に立つ	どちらかといえば役に立つ	どちらかといえば役に立たない	まったく役に立たない	
	1	2	3	4	
(1)女性が出産後も育児をしながら働きつづけられる職場作りに関する政策	73.7	23.0	2.4	0.8	N.A.0.1
(2)女性の育児休業(1年以内の休業)を促進させる政策	68.4	28.1	2.7	0.6	N.A.0.1
(3)男性の育児休業(1年以内の休業)を促進させる政策	54.1	34.9	8.7	2.3	
(4)子育て期間における女性の勤務時間の縮減に関する政策	63.0	32.4	3.8	0.8	
(5)子育て期間における男性の勤務時間の縮減に関する政策	46.8	38.4	12.7	1.9	N.A.0.3
(6)子育てしている女性への企業内の協力体制の整備	72.5	23.3	3.3	0.9	
(7)子育てしている男性への企業内の協力体制の整備	55.2	34.0	8.1	2.6	N.A.0.1
(8)妊娠・出産や育児休業取得を理由とする不利益取り扱いや嫌がらせの防止に関する政策	70.6	23.0	5.8	0.6	
(9)育児休業中の所得の保障	79.3	16.6	3.2	0.8	N.A.0.1
(10)出産・育児による休業・退職後の職場復帰あるいは再雇用の支援	76.9	19.3	3.1	0.6	N.A.0.1
(11)ライフスタイルに応じた多様な働き方を支援する政策	62.4	30.6	6.4	0.6	
(12)保育サービスの充実	72.6	22.4	4.3	0.6	

本調査について、また、子どもに対する感想などご意見がございましたらお聞かせください。



私どもの質問は以上です。ご協力いただきましてありがとうございました。いただいた回答は我々の研究プロジェクトを進めていく上で非常に役立つものと思います。ご協力まことにありがとうございました。

回収場所は 1 階学部学科掲示板の前(119 号室の前)です。

回収時間は 9 : 00 ~ 16 : 30 です。

よろしくおねがいいたします。

平成 15 年度厚生労働科学研究費（政策科学推進研究事業）

「男性の子どもの価値観と出産・育児に関する研究」総括研究報告書

平成 16 年 3 月

発行者：「男性の子どもの価値観と出産・育児に関する研究」

（主任研究者：辻明子）

発行所：早稲田大学 人間科学部

〒359-1192 所沢市三ヶ島 2-579-15